

アシストネットだより

2022（令和4年）10,20
栃木市立
栃木第四小学校
第3号

地域とともにある学校教育を 共に、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創りましょう。

2学期が始まり、1カ月がたちました。コロナ感染対策を行いつつ、保護者の皆様や地域の方々とともに学校教育を行っていききたいと考えています。

本校では、開かれた学校づくりを目指し、家庭、地域との連携を密にし、「コミュニティスクール」の推進に努めることを学校経営方針の1つとしています。また、学習指導要領の柱の一つに、「社会に開かれた教育課程」があります。よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し、教育を地域（社会）とつなげて行っていこうというものです。地域と連携しながら児童の教育を行っていくことが求められています。コロナ禍で様々な制約がありますが、できる範囲で、地域の方々と共に、子供たちの教育を行っていききたいと考えています。地域の方々や地域から学ぶ、地域の方々を育てる、そんな教育を行っていききたいと思っています。

とちぎ未来アシストネット

学校・家庭・地域の連携・協力を組織的に発展させ、より効果的に「学校支援（教育の充実）」や「地域の絆づくり」等を図る教育システム（平成24年度より導入）

地域の皆さんと共に教育を行っていくための栃木市の推し進める仕組みが、「とちぎ未来アシストネット」です。

～ 私たちが目指す学校教育 ～

本校の学校教育目標

元気な子 本気で学習する子 根気強い子 心の豊かな子

目指す子ども像

☆よく考えてやりとげる子ども

自ら学ぶ意欲をもち、自ら課題を見つけ考え、学んだことを生かして、よく考え判断し、表現できる子どもを育てる。

☆心豊かで思いやりのある子ども

自らの感じ方、考え方を大切に伸ばすとともに、思いやりの心をもち、正しい行いができる子どもを育てる。

☆じょうぶでたくましい子ども

運動に親しみ、健康でねばり強い子どもを育てる。

育てる資質・能力

生きて働く「知識・技能」

未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」

学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」

問題発見・解決力 コミュニケーション力

地域や社会を理解し、地域創生等に生かす力 など

※授業では、これらを目指し、活動・学習を展開します。

2 学期前半の取組

白衣修繕ボランティア

○夏休みに、白衣修繕のボランティアをいただきました。南中ブロック3校（南中、南小、四小）合同で、白衣修繕等をしていただきました。南中ブロックでは、学校を越えた協力の輪ができています。修繕ありがとうございました。



読み聞かせ

○2学期、1学期に引き継ぎ、「読み聞かせ」を行っていただいています。子どもたちは、木曜の朝を楽しみにしています。「心の豊かな子」を育てていきたいと思います。



家庭科支援(ミシンでの裁縫)

○6年生では、トートバックづくりを家庭科で行いました。昨年度5年生で、初めてミシンを使いましたが、半年ぶりにミシンを使うということで、支援をお願いしました。学習のサポートを充実させることができました。



見守りボランティアさん募集

現在、見守りボランティアさん（子ども安全パトロール員）に登録いただいている方が6名です。児童の登下校の安全を見守ってくださる方を募集しています。ご希望の方は、学校（22-0512）にご連絡ください。



ボランティアの方の声

- ・楽しいひと時を過ごさせていただき、ありがとうございました。
- ・子どもに1から裁縫を教えるのは、本当に大変だと思いました。
- ・昔に戻り、子どもたちと同じレベルで一緒に学ぶことができて、とても楽しい時間でした。ありがとうございました